

# 図書館員が選ぶおすすめの本

## ～赤ちゃん向け（0,1,2歳）～



わらべうたや絵本の読み聞かせは、赤ちゃんの心や言葉を育てます。どうぞご家庭で絵本を広げて、お子さんとおしゃべりしてみてください。楽しく温かい時間、きっと、赤ちゃんだけでなく大人も、幸せな気持ちになります。

### 「赤ちゃんのことはあそび 愛蔵版 だっだあー」

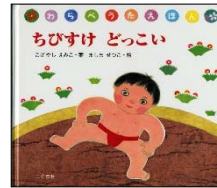
ナムーラミチヨ // 作 主婦の友社



赤ちゃんが大好きな擬音に合わせて、いろんな表情をした粘土たちが次々出てきます。自分も赤ちゃんになったつもりで、自由に読んでみてください。きっと楽しいおしゃべりの時間になりますよ。

### 「わらべうたえほん ちびすけ どっこい」

こばやし えみこ // 案 ましま せつこ // 絵 ぐま社



「ちびすけ どっこい はだか で こい」調子のよいかげ声で動物たちのおすもうが始まります。さあ、最後に勝つのは誰かな？おうちでもおすもうごっこ、やりたくなってきますよ。

### 「がたん ごとん がたん ごとん」

安西水丸 // さく 福音館書店



列車が走ります。「がたん ごとん がたん ごとん」。「のせてくださいー」。待っていたのは哺乳瓶さん。お客を乗せて列車はどんどん走ります。すると「のせてくださいー」とまた声が…。繰り返しが楽しい絵本です。

### 「たまごのあかちゃん」

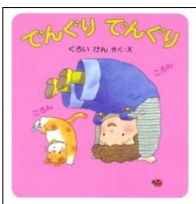
かんざわ としこ // ぶん やぎゆう げんいちろう // え 福音館書店



たまごの中でだれかがかくれんぼ。「でておいで」と呼んでみると、出てきたのは、にわとりの赤ちゃん、かめの赤ちゃん、それから、それから…。次はなにの赤ちゃんかな？

### 「でんぐり でんぐり」

くろい けん // さく え あかね書房

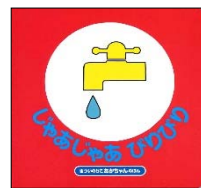


けんちゃんが「でんぐり でんぐり ころん」。ねこちゃんも、うさぎちゃんも、みんなで楽しく「でんぐり でんぐり」。さあ、あなたも一緒にでんぐり返しをしてみましょう。「でんぐり でんぐり ころん」。

### 「まっぴのりこあかちゃんのほん

### じゃあじゃあ びりびり」

まっぴのりこ // 作・絵 偕成社



「ぶーぶー」「びりびり」「こけこっこー」身近なものをリズムカルな音と、シンプルな絵で表現したファーストブック。厚紙で出来ているので赤ちゃんが自分でページをめくる楽しさも味わえます。

### 「松谷みよ子 あかちゃんの本

### いない いない ばあ」

松谷みよ子 // ぶん 瀬川康男 // え 童心社



みんな大好きな「いない いない ばあ」。両手で顔を隠して「いない いない …」、そして「ばあ」。ねこさんのかわいい顔が見えました。次はだれかな？ページをめくるのが楽しくなります。

### 「りんご」

松野正子 // ぶん 鎌田暢子 // え 童心社



あかいりんご、きいろりんご、ピンクのりんご。丸くてとってもおいしそう。皮をむいて、切って、芯を取って…。身近なもののりんごを描いた一冊です。

※対象年齢は目安です。

